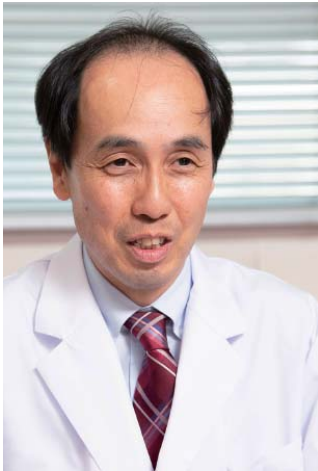
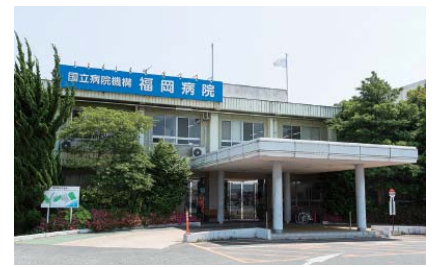


Hospital 病院クローズアップ

国立病院機構

福岡病院



院長PROFILE

吉田 誠 (よしだ・まこと)

1989年九州大学医学部医学科卒業。

2000年McMaster大学呼吸器部留学(カナダ)、2004年九州大学大学院医学研究院学術研究員、2006年福岡東医療センター呼吸器科医長、2008年福岡病院臨床検査科長、2013年福岡病院統括診療部長を経て、2019年同院院長に就任。

所属学会：日本内科学会、日本呼吸器科学会、日本アレルギー学会、日本禁煙学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会
認定医の資格：日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医・指導医、日本アレルギー学会専門医・指導医、日本禁煙学会専門医、日本内科学会認定内科医病と闘う人への共感と、すべての患者さんへの
思いやりを忘れずに、良質の医療を目指す

当院の得意分野は呼吸器とアレルギー・免疫異常です。呼吸器に関しては内科も外科も充実しており、内科スタッフの半数が呼吸器内科で、マンパワーは十分あります。専門医も多く、日本呼吸器学会の専門医が12名、指導医が10名と、専門性の高い点が特徴です。

新しいトピックスとしては、地域包括ケア病棟の開設です。呼吸器のリハビリに特化した地域包括ケア病棟は全国的にも数少ないので、力を入れて取り組んでいるところです。

アレルギー・免疫異常に関しては、アレルギー科、呼吸器内科、リウマチ科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科があり、眼科以外の診療科が一通り揃っているのが強みです。2019年4月からは福岡県内で唯一、アレルギー疾患医療拠点病院に指定されたので、それを受けてアレルギーセンターを立ち上げました。

重症心身障害医療については、特に重症度が高い患者さんを受け入れています。3棟ある重症心身障害病棟を重症度別に分けて、業務の効率化を図っていますが、入院患者さんの高齢化に伴いさらに重症化が進んでいるため、この方法に最近支障が出てきている点が課題です。

臨床研究、薬剤治験がとて充実しており、当院の特色でもあります。優れた新薬をより早く患者さんの手元に届けることができるよう、多くの臨床治験を引き受けています。例えば、呼吸器領域では

気管支喘息を対象とした新しい生物学的製剤の治験を行っています。

治験以外の臨床研究としては、NHOのネットワーク協議会の共同研究に積極的に参加しています。呼吸器ネットワークでは常時複数の共同研究を手がけています。また、免疫異常ネットワークは、小児アレルギー、成人アレルギー、リウマチの3グループに分かれています。すべてのグループに参加して、それぞれ共同研究を行っています。

研修医の先生方に伝えたいのは、まず、時間のスケールを大きくとらえて患者さんを診てもらいたいということ。高度急性期だけ、慢性期だけに限定せず、患者さんの最初から最後までというタイムスケールを考え、大きく俯瞰できる目を養ってほしい。最終的に選んだ道が高度急性期医療だとしても、急性期を過ぎて自分のところから離れていった患者さんが、この先どうなっていくのだろうということは常に考えてほしい。患者さんをできるだけ全人的に診て、その患者さんの人生の時間を感じながら診療にあたってほしいです。

もうひとつ、リサーチマインドは絶対に忘れないでほしい。研究に組み込む時間をつくってほしいと考えています。研究に携わることで、問題点を自分で見つけ出す目が養われるはず。研究職に進むつもりがなく、臨床の道に進むという人こそ、若い時に是非研究をしてほしい。その後の臨床の見え方が違ってくると思います。

福岡病院 DATA

■所在地

福岡県福岡市南区屋形原4-39-1
https://fukuoka.hosp.go.jp/

■病床数

360床(一般230床、重症心身障害130床)

■診療科目

内科/心療内科/精神科/神経内科/呼吸器内科/循環器内科/アレルギー科/小児科/リウマチ・膠原病内科/外科/皮膚科/耳鼻咽喉科/放射線科/リハビリテーション科/歯科

■研修の特色

質の高い臨床研究と、専門性の高い医療研修を行うことを通じて、次世代の優れた医療人の育成に努めています。ある程度専門性が高い内容なので、専門を究めていきたい人に向いています。進路が決まり、得意領域になれば積極的に勉強できます。たとえば、小児アレルギーの勉強を目的にした場合でも、皮膚科、内科、耳鼻咽喉科など、実際には全診療科を担当してもらえます。



花分捕集器



アストグラフ(気道過敏性測定装置)



重症心身障害病棟

油山市民の森からの展望
(写真提供:福岡市)

福岡病院のある街

病院の周囲は自然も多く残り、田園風景が美しい閑静な街

福岡市は人口約153万人を有する、おしゃれな街だ。九州一の繁華街と知られる天神には、全長590mの地下街があり、ファッション・グルメなど約150店舗がひしめく。

食べ物がおいしいことでも有名で、名物「とんこつラーメン」は福岡に来たら是非食べてみたいグルメのひとつだろう。また、最近は福岡の街並みを水上から楽しめる、中洲クルーズも観光スポットとして人気があるそうだ。

そんな市内から少し離れた、南西に位置する福岡病院のある南区には、広大な自然が残っている。「油山市民の森」は野鳥や草花を楽しめる広大で

深い森もあり、そこでは森林浴がおすすめ。また、近くには「もーもーらんど油山牧場」もある。そこへ続く道は舗装されていて、散策しながらのウォーキングにぴったりだ。油山牧場は動物たちと触れ合える都市型牧場として知られ、「搾乳体験」や「乗馬体験」「ヤギと羊のエサやり体験」などが毎日開催されている。大きな広場からは市内が一望でき、バーベキューができる場所もある。のんびり過ごす動物たちの姿に癒されながら、1日ゆっくり過ごすのも良い。おすすめは牧場の牛乳で作られるソフトクリーム。濃厚でこでしか食べられない味を是非試してみよう。

